

# 東京における景観の変遷

2018年は、東京府開設から150年の節目の年に当たります。その間、明治維新、震災や戦災、高度経済成長などを経た東京には、西洋建築や超高層ビルなど、その時代を象徴する街並みがありました。本講座では、長年にわたって東京における都市形成を調査・研究してきた2名の講師から、それぞれの視点で東京における景観の変遷についてご紹介します。普段見慣れた東京の街並みの魅力を再発見してみませんか。

## 第1回 「銀座・丸の内における景観の変遷」

平成30年 **9月22日** 土  
午後**2時** ▶ 午後**4時**

おかもと さとし  
**岡本 哲志** 氏  
(都市形成史家)



明治期には西洋風の街並みから出発した「銀座」と「丸の内」。現代では東京を代表する商業地とビジネス街となり、そこに広がる景観も大きく異なります。現存する建築物や今はもう無き街並みなど、様々な角度から「銀座」と「丸の内」を比較し、景観の変遷をたどります。

### 著書

『江戸→TOKYO なりたちの教科書 [1] [2]』(淡交社 2017.2, 2018.2)  
※『江戸→TOKYO なりたちの教科書 [3]』 近刊予定  
『銀座を歩く 四百年の歴史体験』(講談社 2017.5) ほか多数

## 第2回 「東京を読む～都市空間としての東京～」

平成30年 **10月13日** 土  
午後**2時** ▶ 午後**4時**

じんない ひでのぶ  
**陣内 秀信** 氏  
(法政大学特任教授、  
中央区立郷土天文館館長)



変遷を続ける現代の東京にも、至るところに過去の街並みの跡が見て取れます。それを手掛かりに、江戸から現代までの都市空間の変遷を辿りながら、その背景にあった街づくりに対する考え方、これからの東京らしい街並みのあり方についてもお話しいたします。

### 著書

『みる・よむ・あらく東京の歴史1～3』共編(吉川弘文館 2017)  
『水都ヴェネツィア その持続的発展の歴史』(法政大学出版局 2017.4)  
『水都学1～5』共編(法政大学出版局 2013.3～2016.3) ほか多数

**会場** 東京都立中央図書館 4階 多目的ホール

**申込方法** (1) 東京都立図書館ホームページ

「公開講座」のページからお申込みください。

ホーム > 利用案内 > イベント一覧 > セミナー・講演会 > 「公開講座」のページ



(2) 往復はがき

〒106-8575 港区南麻布5-7-13 東京都立中央図書館 都市・東京情報担当宛にお送りください。

**記入項目** ①公開講座希望 希望する回の講座名(2講座まで) ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号

※必要な方は以下も記載してください。

⑤手話通訳又は要約筆記の希望 ⑥介助者等座席・車いす席の希望

⑦託児サービス(6か月～未就学児)の利用希望(子供の人数と年齢を記入)

**参加無料**  
各回定員  
**100名**

**申込締切** 平成30年9月9日(日) (往復はがきは当日消印有効)

※応募者多数の場合は、講座ごとに抽選を行います。

**問合せ先** 調査研究に役立つ豊富な資料・充実した調べもの相談サービス

**東京都立中央図書館**

〒106-8575 東京都港区南麻布5-7-13

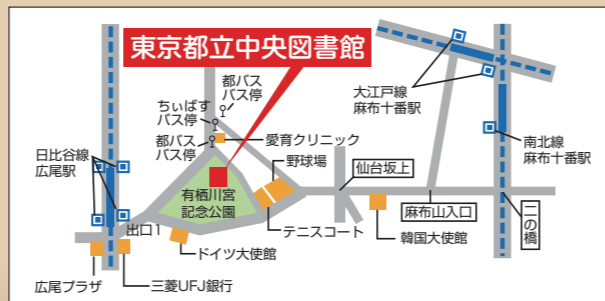
(有栖川宮記念公園内)

電話 **03-3442-8451** (代表)

HP <https://www.library.metro.tokyo.jp/>

**アクセス**

- 東京メトロ日比谷線 広尾駅 1番出口から徒歩8分
- 東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 徒歩20分
- 都営バス 橋86系統(目黒駅前～新橋駅前)愛育クリニック前 徒歩2分
- 港区コミュニティバス(ちいばす)麻布西ルート97 愛育クリニック 徒歩2分



# 変貌しつづける都市 東京

Tokyo, Continuously  
Changing City



●『憲法発布御通贊之図』(都立中央図書館特別文庫室所蔵) 井上探景 1889  
明治宮殿正殿での憲法発布式後、天皇后両陛下が青山練兵場の観兵式に馬車で向かう図

平成30年

**日時** **9月1日** 土 ~ **10月14日** 日

午前10時～午後8時45分(土日祝は午前10時～午後5時30分)

**休館日** 9月6日(木) / 9月21日(金) / 10月4日(木)

**場所** 東京都立中央図書館 企画展示室(4階)

Tokyo Metropolitan Central Library Exhibition Room (4F)

**入場無料**

Description provided both in English and Japanese

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

# 東京150年 景観の変遷と特色ある街並み

2018年は、東京府開設から150年の節目の年に当たります。東京は明治維新、震災や戦争、オリンピックなどの出来事をきっかけに、変化を繰り返しながら発展を遂げてきました。

第1章では、150年間の主な出来事や行政区画の変遷について、年表や地図を中心に紹介します。

第2章では、明治維新後の西洋化していく街並みや、震災・戦災からの復興の様子、その後の高度経済成長に伴う景観の変遷など、東京が発展していく様子を紹介します。都立図書館が所蔵する地図や写真帖、絵葉書、解説資料等とともに、東京大学総合図書館所蔵の内国勸業博覧会関係資料や東京都立大崎高等学校制作のペーパージオラマ、東京の街並みを体感できるVRも併せて展示します。

Tokyo has evolved while repeating the change, in the wake of the events such as the Meiji Restoration, great earthquake disaster, war, the Tokyo Olympics etc. We introduce the changes of Tokyo 150years with this library's collections.

## 西洋建築



●「銀座大通り」  
昭和初期の服部時計店と銀座通り  
絵はがき『平和記念東京博覧会絵ハガキ張込帖』に所収  
(都立中央図書館所蔵)



●「帝都の大玄関東京駅の壮観 The Tokyo Station : Railway Center in Japan」  
大正3年竣工の東京の表玄関・東京駅  
絵はがき『最新大東京』に所収 (都立中央図書館所蔵)

## 復興建築



●「東京復興計画 街路・運河・公園・小公園・中央卸売市場・土地区画整理一覧図」  
関東大震災からの復興にあたって作成された計画図  
『東京市帝都復興事業概要』に所収 (都立中央図書館所蔵)

## 多摩ニュータウン



●「多摩ニュータウン(空撮)」  
建設が進む多摩ニュータウン  
(提供：東京都)

## 超高層ビル

●「霞が関ビルと富士山(空撮)」  
日本初の超高層ビル・霞が関ビルディング  
(提供：東京都)



## ペーパージオラマ



●「GINZA 1964」(制作・所蔵：東京都立大崎高等学校)



東京都立大崎高等学校が制作した、ペーパージオラマを展示します。

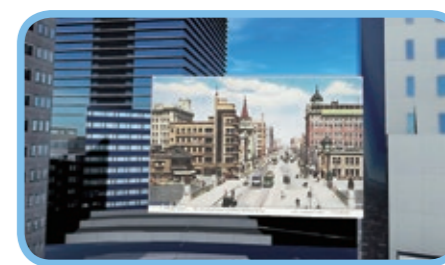
●「教文館・聖書館ビル1933」  
(制作：東京都立大崎高等学校、所蔵：株式会社教文館)

## VR体験

東京の街を自在に飛び回るVR体験ができます！  
※体験は7歳以上



●「REAL 3D MAP TOKYO for VR」(制作：株式会社キャドセンター)



絵葉書に描かれた過去の街並みも、重ねて見ることができます。

## 司書によるギャラリートーク

期間中の毎週火曜日、土曜日、日曜日の15時から司書による資料紹介を行います。

※公開講座開催日9月22日、10月13日を除く。

## スタンプラリー開催

都立中央図書館に置かれた4つのスタンプ。その全てを集めた先着3,000名様に、オリジナルペットボトルホルダーを差し上げます。さらに、都立多摩図書館のスタンプを集めると、ステキなプレゼントを差し上げます。  
※スタンプラリーは企画展示室(4階)で受け取ります。

## 東京都立多摩図書館 企画展示 「Old meets New 東京150年 変わりゆく東京」



大正時代に多摩川橋梁を渡るSL(中央本線)  
(提供：たましん地域文化財団歴史資料室)

- 第1期 「東京150年 ～公文書と絵図が語る 首都東京の歴史～」
- 第2期 「都域の拡大と変貌」  
※第2期では、都立中央図書館企画展示「変貌しつづける都市 東京」の巡回展示(一部)を行います。
- 会期 第1期 平成30年9月10日(月)～10月18日(木)  
第2期 平成30年10月25日(木)～12月16日(日)  
※但し、9月21日(金)、10月4日(木)、11月1日(木)・16日(金)、12月6日(木)は休館日
- 会場 東京都立多摩図書館 展示エリア 入場無料

問合せ先 東京都立多摩図書館  
〒185-8520 東京都国分寺市泉町2-2-26 電話042-359-4020